

## 株式会社サンビックスにおける毒物質流出事故を受けての見解

今回の毒物質流出について当社としての見解を述べたいと思います。

まず、台風19号の水害からの復旧に多大なご助力を頂いた方々に篤く御礼を申し上げます。

また、復旧作業に時間を要してしまい、教習生始め高齢者講習などご予約頂いておりました皆様にご迷惑をおかけしてまことに、併せて深くお詫び申し上げます。

当社は、台風の影響による阿武隈川の氾濫を受けて、最深3m以上もの水位に見舞われ建物2階まで浸水し、その復旧の向けてコース内洗浄と屋内清掃に従事して参りました。

その際、県内外の多くの方よりお見舞い並びにご協力を賜り、昨日時点でコースの洗浄はほぼ完了しておりました。

そこに来て今回の事故発表を受け、非常な驚愕と憤りを感じております。

本来、工場生産の安全衛生に努めるのであれば、想定外の災害時に臨み保有している毒物についていち早く公表し、近隣住民へその危険性を訴えることが第一義と考えられます。

復旧作業の渦中での公表は、作業に当たられる方々の健康、引いては周辺地域に居住する人たちの生命を軽視していると思えまん。

今回の事案を通して当社、並びにその復旧に携わった方々への人的及び風評被害が発生した際には当然その損害を賠償すべく対応をとらせて頂きたいと思っております。

また、関係諸機関におかれましては、適切且つ迅速な対処に感謝申し上げますと共に、再発防止に向けてのご対応を改めてお願い申し上げます。

最後に、今回の台風災害における被災された方々並びに事業所各位が一日も早く復旧される事を祈念申し上げ、結びとしたいと思います。

令和元年10月19日

株式会社富久山自動車教習所

代表取締役 鬼生田顕英